凛煌 加中

姶良市立加治木中学校

令和6年12月24日発行





みんな輝いた.「凛煌加中」

校 長 塩津 一弘

みなさんもご存じのように、加治木中の伝統であり、最も大事にされている 生徒会スローガンは、新生徒会役員を中心に、めざす学校像を漢字2文字で表 現し、そのことばを大切に1年間の活動を推進していきます。

今年は「凛煌加中 ~凛とした雰囲気で一人一人が煌めく最高の学校へ~ 」。 この1年を振り返ってみると、生徒会のみならず全校生徒が、学校行事をはじめ学校生活、部活動等 において、この「凛煌加中」を体現し、素晴らしく輝いた1年だったと実感しています。

そして、また新たなスローガンへと引き継がれ、学校の活性化が図られることを考えると楽しみで仕方ありません。改めて加治木中学校で生徒、職員、そして保護者、地域の方々ともに過ごせることに感謝する次第です。

今年も、最高の1年をありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。

かごたん engine 企業内プレゼン

11月26日(火)5,6校時に3年生がこれまで取り組んできた地域探究学習engine(かごたん)の発表会を行いました。まず、5校時にそれぞれの学級に分かれ、企業のリソースを活用し、地域をより良くするための提案を行いました。そして、6校時には、体育館でそれぞれサポートしてくださった企業の方々から企業賞の結果発表をしていただきました。子どもたちの地域の発展を考えた自由な発想にとても感動させられることでした。代表に選ばれた3チームは2月9日に行われる「かごたんカップ」に参加します。





弁護士による法教育授業

11月28日(木)6校時,講師にかじき法律事務所の 竹山真美様をお招きし、3年生を対象に法教育授業を実施 しました。いじめ防止には、まず生徒一人ひとりが他者を 尊重し、思いやりをもつことが大切です。法教育授業では、 いじめがどのように法律に関わる問題であるかを理解し、 加害者や被害者が法的にどう扱われるかを学ぶことができ ました。加害行為は民事・刑事責任を問われる可能性があ り、被害者は権利を守るために適切な手段を取ることがで

きます。また、周囲の人々がいじめを見過ごさず、積極的に関与することが、いじめを早期に防ぐ鍵となります。学校全体で協力し、いじめを根絶する意識をさらに高める必要があると感じました。



探究スクールカップ

11月29日(金)に探究スクールカップを開催しました。これは、総合的な学習の時間に取り組んできた成果を発表する場になります。それぞれの学年代表が聞き手に分かりやすくプレゼンテーションをしてくれました。仲間とアイディアを出し合い、協力して考え続けることから生まれる新しい価値や可能性の大切さ、楽しさを感じ取れるひとときでした。今後も探究的な学びをとおして、地域や自分に秘められた可能性を再発見してほしいと思います。





男女共同参画講座

12月4日(水) 5・6校時,講師に髙崎恵様をお招きし、男女共同参画講座を開催しました。人にはそれぞれ違いがあり、違っていることが宝物ということや「YOUメッセージ」ではなく「Iメッセージ」で考えることが大切であることなどを学びました。また、ワークショップ型の話合いも行いました。4日から人権週間では、相手を思いやる気持ちをもって学校生活を過ごしている姿が多く見られました。明日から冬休みに入ります。心身ともに元気に過ごしていきましょう!





LGBTQ講演会

12月5日(木)に全校生徒、保護者、教職員を対象にLGBTQ講演会を開催しました。講師にLGBT-JAPANパートナーズの児島希望様をお招きし、講話をしていただきました。講話では、自分の経験やその後の生活などについて、また、LGBTQについての正しい考え方や捉え方についてお話をしていただきました。大変難しい内容ではありますが、近年ではかなり理解が進んできていると感じています。今回のお話で、多様な性を認め合う社会になるためにも、より考えを深めていければと思います。





幼稚園訪問

12月6日から12月11日にかけて、加治木幼稚園のご協力のもと、2年生を対象に幼稚園訪問を行いました。 幼稚園訪問では、幼児の遊びを観察し、心身の発達の特徴を理解することができます。幼児期の遊びは、単なる楽しみだけでなく、身体能力や社会性、認知能力の発達に大きな役割を果たします。また、一緒に遊ぶことで協調性やコミュニケーション能力も養われます。幼児にとって遊びは、自己表現や感情の調整、社会性の発展に不可欠な活動です。遊びの中での経験が、今後の成長に大きな影響を与えることを学ぶことができたようです。





命のふれあい教室

12月13日(金)5校時,講師に姶良市の助産師,保健師の方々をお招きし、命のふれあい教室を実施しました。

命のふれあい教室では、妊婦体験や赤ちゃん抱っこ体験等を通じて、命の大切さや親の役割を学ぶことができました。妊婦体験では、妊婦帯を着けてお腹の重さを感じ、妊娠中の体の負担や日常生活の工夫を理解しました。また、赤ちゃん抱っこ体験では、実際の赤ちゃん人形を抱き、育児の大変さや愛情の重要さを実感していました。これらの体験を通じて、生命を育むことへの理解が深まり、他者への思いやりや責任感を育むことができました。





門松づくり

12月8日(日), ふれあい委員会の方々が 中心となり, 正門前の門松作りを行いました。 朝から活動を始め, 段取りよく作業を進めて 完成した門松は見事なものでした。ご協力く ださった皆様, 今年もありがとうございまし た。その後, 家庭教育学級でふれあいミニ門松 づくりを行いました。参加された保護者の 方々が親子で楽しそうに取り組み, 1時間ほ どで完成させていました。良いお正月が迎え られると思います。





1月行事

8日(水) 3学期始業式 3年実力テスト(~9日)

11日(土) 土曜授業

12日(日)二十歳の式典

15日(水)鹿児島学力・学習状況調査(~16日)

18日(土) 椋鳩十文学記念館賞贈呈式

24日(金)新入生説明会

31日(金) 生活指導講演会